

長久手市行政評価票

事業番号	33	事業の名称	長生学園	担当部署	部	課
					福祉部	長寿課

事業の目的・概要	(目的) 高齢者が住み慣れた自宅や地域で安心して暮らすことができ、生きがいを持って明るく元気に暮らせるよう高齢者の引きこもりを解消し、高齢者同士のつながりを強化するため、さらに高齢者のいきがづくり及び外出の機会を拡充することを目的とする。	他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	実施なし
	(概要) 年度に3回、高齢者を対象とした防犯・防災などの講話や介護予防体操などを行う。 県外への日帰り親睦旅行も行っている。		

事業期間	事業開始年度	—年度	終了(予定)年度	—年度	総事業費 (単位:千円)	総事業費	H23予算	H23決算	H24予算	H24決算	H25予算	<table border="1"> <tr><th colspan="2">評価の見方</th></tr> <tr><td>A</td><td>現行どおり実施</td></tr> <tr><td>B</td><td>事業の改善</td></tr> <tr><td>C</td><td>他事業と統合</td></tr> <tr><td>D</td><td>運営主体の見直し</td></tr> <tr><td>E</td><td>事業の廃止の検討</td></tr> </table>	評価の見方		A	現行どおり実施	B	事業の改善	C	他事業と統合	D	運営主体の見直し	E	事業の廃止の検討
評価の見方																								
A	現行どおり実施																							
B	事業の改善																							
C	他事業と統合																							
D	運営主体の見直し																							
E	事業の廃止の検討																							
事業の対象 (だれ、何に対して)	市内在住のおおむね60歳以上の市民				うち	一般財源	1,870	1,476	1,891	1,528	1,198													
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	外出を促進し、つながりの強化、社会参加機会を拡充させる。					国費・県費	0	0	0	0	0													
						地方債	0	0	0	0	0													
					受益者負担額	0	0	0	0	0														

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に 対して)	目的 (いつ、どのような手段を使って)				意図 (対象をどのような状態にしたいか)	事務事業の 実施結果	成果			事業費(単位:千円)			評価					
		手段 (いつ、どのような手段を使って)						成果指標	H23実績 H24実績 H24目標値	単位	成果指標の目標値 設定の根拠	H23予算	H23決算	H24決算の主な内訳 (単位:千円)	評価 成果 事業費	評価の説明			
		4月~	7月~	10月~	1月~							H24予算	H24決算						
① 長生学園事業	市内在住のおおむね60歳以上の市民	●	●	●	●	外出を促進し、つながりの強化、社会参加機会を拡充させる	4回開催	参加者数	741	人	高齢者数増加から予想される数値	1,870	1,476	1,891	1,528	1,198	D	これまで市が主体で運営してきた第1回、第2回、第4回を、地域包括支援センターが毎月行っている事業を長生学園として実施する。長島温泉事業については、シニアクラブを中心とした実行委員会を設置し実施する。これにより、事業費の削減を行う。	
②																			
③																			
④																			

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容	事務事業	事業概要
	① 長生学園事業	これまで市が主体で運営してきた第1回、第2回、第4回を、地域包括支援センターが毎月行っている事業を長生学園として実施する。 長島温泉事業については、シニアクラブを中心とした実行委員会を設置し実施する。		

H25以降新規に実施する事務事業